



# 馬込だより

第534号  
令和5年11月24日発行  
大田区立馬込小学校  
校長 山本 秀一

## 総括と未来づくりに向けて

校長 山本 秀一

大きな行事が続いた2学期も、残すところあと1か月となりました。とても忙しかった…。並行する工事の様子を横目に見ながら、子供たちも教職員もここまで本当によく頑張りました。当然ですが、学校は行事だけをやっているわけではありません。計画した教育課程、やらなければならない課題、着実に取り組んでいきたいことは様々あります。先日、文科省の有識者会議で教育内容の過重負担が議論されているとの新聞記事を見ました。「カリキュラム・オーバーロード」という言葉は、学習指導要領の内容の重さを指す場合が多いようですが、私は最近の馬込小の日々の活動にも過負荷だと感じることが多く、反省している次第です。器の大きさは限られています。「あれもこれも」ではなく、やはり子供たちの現状と今後育成すべき資質・能力を整理・再確認した上で、もっとじっくり取り組まなければならないことがあるのではないかと。

今年もまもなく「学校評価」の保護者アンケートを実施します。保護者の皆様の率直なご意見をうかがう貴重な機会です。ぜひお願いしたいのは、単に学校行事など目立つ一面の印象だけでなく、様々な教育活動を総合的かつ多面的・多角的に評価していただきたいということです。「子供たち一人一人の成長や幸せに資するものであったか」「効果的であったか」など冷静な視点で振り返っていただけると幸いです。本校では例えばホームページ「馬込の日々」を毎日更新することで、様々な取組をリアルタイムに近い形で発信することに努めており、今年度も11月半ば現在ですでに350を超える記事を紹介しています。これも、より多くの情報をもとに本校の多様な姿を捉えていただきたいと願っているからです。

望ましいのは、学校の自己評価と保護者や地域の方々による評価との乖離が少ないこと。つまり、同じような考え方や方向性を共有して共に子供たちの未来づくりを目指すことです。児童数増加は多くの課題を生みますが、本来喜ばしいことでもあるはず。学校評価を通じて皆様のお知恵をいただきながら、「子供中心」で未来づくりに努めてまいります。

## 12月の生活目標「身の回りの整理整頓をしよう」 生活指導部

学校生活において、整理整頓はとても大切なことです。整理整頓をすることで学習に集中できたり、安全に過ごしたりすることができます。

5年生の家庭科で整理整頓の学習があるのですが、整理整頓が苦手な子供も、整理整頓をすることで身の回りだけでなく、心もすっきりすることに気がきます。整理整頓が習慣になり、心もすっきりした状態で学校生活を送れるように声をかけていきたいと思えます。

## <12月の行事予定表>

日	曜	行事予定
1	金	たてわりロング集会
2	土	給食レシピックッキング
3	日	
4	月	全校朝会 委員会 低PUT 外国語研究授業5校時(3-1)
5	火	お話会(低)
6	水	高PUT
7	木	すてきな放送集会
8	金	
9	土	土曜授業 特別時程3時間授業 土曜PUT ミニコンサート
10	日	
11	月	全校朝会 低PUT 福祉学習(4)
12	火	安全指導日
13	水	避難訓練 高PUT
14	木	児童集会
15	金	
16	土	小学生駅伝大会
17	日	
18	月	全校朝会 5時間授業 福祉学習(4)
19	火	5時間授業 ボッチャ体験(4)
20	水	ボッチャ体験(4)
21	木	馬込ニュース集会
22	金	給食終
23	土	
24	日	
25	月	終業式 特別時程3時間授業
26	火	冬季休業日始(～1月5日まで)
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

※3学期の始業式は1月9日(火)です。

## 1年生 生活科見学

### 1年担任

10月27日（金）に、1年生は本門寺公園へ生活科見学に行きました。出発前、道路の歩き方を確認し、馬込小学校から約40分かけて歩いて行きました。

公園では「秋探し」として、どんぐり、まつぼっくり、紅葉した葉などをたくさん集めました。またグループの活動を通し、木の様子や昆虫など、公園内の様子を調べることができました。

公園で拾ったどんぐりや落ち葉は、今後生活科「あきとなかよし」で使う予定です。当日は、天気にも恵まれ、子供たちはたくさんの「秋」を見つけることができました。



## 音楽科の学習の様子

### 音楽科専科

音楽の学習では、歌やリコーダー、鍵盤ハーモニカ、鑑賞などの学習を通して、豊かな表現のできる児童の育成を目指して授業を行っています。11月には学芸会が行われ、各学年歌唱に取り組みました。低学年は音楽劇の形式で、劇中に何度も歌う場面がありました。高学年は劇の最後を歌で締めくくり、きれいな声を響かせていました。どの学年も練習した成果を出し、全員でひとつの曲、劇を作り上げるよい機会となりました。音楽科でも、達成感を味わわせる指導を行っていきたいと思います。

4年生では「もみじ」の歌唱に取り組み、初めての二部合唱に挑戦しています。5年生では、「リボンのおどり」という曲を合奏する中で、自分たちでくり返しや重ね方を考えながら、曲を練習しています。6年生では、卒業に向けた練習をしていく予定です。

## 道徳学習のアンケートについて

### 道徳担当

先日配布しました道徳だより(こころのたね)における道徳アンケートのご回答ありがとうございました。以下にアンケート結果の一部を紹介させていただきます。

- ① 家庭では、道徳について子供と話をすることがある。  
あてはまる 81%   あまりあてはまらない 19%
- ② 子供たちの道徳的な心を育むために、学校の役割は大きいと思う。  
あてはまる 99%   あまりあてはまらない 1%
- ③ 学校での道徳教育に期待することはありますか。  
ある 83%   ない 17%

「ある」とお答えくださった中で多かったのが、学校という集団生活でしか学べないもの、例えば、思いやりや他者を尊重する心を育むことに関することでした。貴重なご意見ありがとうございました。今後も全校を挙げて道徳教育を推進してまいります。

## 家庭科の学習の様子

### 家庭科専科

家庭科は5年生から始まる科目です。裁縫や調理だけでなく、季節に合う服装の工夫やお金の使い方、整理整頓や掃除など、生活に直接つながる学習です。

いつも子供たちに「あなたたちの一番の家庭科の先生はお家のことをしてくれている保護者の方だよ。」と伝えています。家庭科の学習を通して、お家の方々が自分たちのためにどんなにたくさんのことをしてしてくれているかにも気付いてほしいと願っています。

2学期の布製品の製作を終えました。5年生は初めてのミシン縫いでランチョンマット、6年生は自分で大きさや形を考えたトートバッグです。

11月後半からは調理実習が始まります。授業ではスクールサポート馬込の方々が安全管理とサポートをしてくださっているため、子供たちも安心して取り組むことができています。